

大分県九重町：地域公共交通総合連携計画の策定に向けて

九重町が抱える課題

行政面積271.41km²
集落数 137集落(町内全域に点在)
↓
①公共交通不便地域・公共交通空白地の存在

高齢化の進展(H17年国勢調査
高齢化率 34.1%)
↓
②交通手段の確保の必要性

厳しい地方財政状況(費用対効果)
↓
将来の中学校統合に伴う
③スクールバスの効率的運用の検討

公共交通の運行連携が低い
(日田バス、玖珠観光バス、JR)
接点 … JR豊後森駅(玖珠町)
↓

④公共交通の利便性が低い

平成18年10月 九重“夢”大吊橋の完成
↓
⑤幹線道路(県道40号)の渋滞・
地域住民の生活への影響

町のまちづくりの方向性
↓
「自然との共生」
↓
⑥自然環境に配慮した交通体系の確立

地域公共交通の活性化及び再生に関する法律の活用

課題解決

住民
アンケート

利用者
アンケート

事業者
ヒアリング

観光客
アンケート

課題の整理と
対応方針

運行計画の
見直し

九重町地域公共交通総合連携計画

効果

交通空白地域の解消

公共交通機関の維持・確保

観光促進